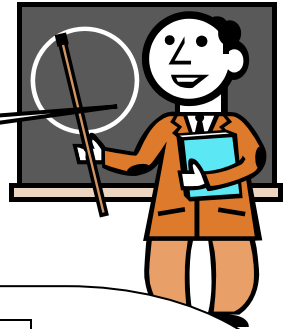




このお便りは、「キャリア教育」と「キャリア教育に関すること」について理解を深めるために作成しています。Q&A方式でお送りします。

なぜ「数学」の勉強をするの？



「大人になって、これ使うの？」ランキングで上位に入る「数学」です。それでは、お願いします。



教科を通してどんな力を育てていきますか？

数学の授業では、以下の3点を重視して授業を展開しています。

- ① 数学的な表現や処理の仕方を習得する。
- ② 身近なできごとを数学的に考え、表現する能力を高める。
- ③ 数学を活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てる。



身に付いた力は社会に出てからどう役立ちますか？

- ① 数学的な表現や処理の仕方というのは、「計算」のことです。習得することで素早く、正確な計算ができるようになり、**お金を使う際に損か得か考えたり、お得な料金プランを判断したりする際に役立ちます。**
- ② 数学の授業では、複雑な問題を単純にしてみたり、視点を変えたりすることで解決を目指します。この経験を積み重ねることで、**今後の人生で問題が起きたときにも、同様の手順で対応できるようになること**と思います。
- ③ 数学を学ぶ意味を理解することができれば、授業で扱う問題だけでなく、日常生活でも数学を活用する機会を探すようになることでしょう。効率よく物事を進めていく際には「**数学的な考え方**」が役に立ちます。自分の考えを伝える際にも、数学の時間で培った「**論理的な考え方**」が役に立ちます。

「キャリア教育」コラム Part 3 キャリア教育を通して育てたい4つの能力（その3）

人間関係形成・
社会形成能力

自己理解・管理能力

課題対応能力

キャリアプランニング能力

この能力は、仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力のことです。

具体的な例としては、情報の理解・選択・処理等、本質の理解、原因の追究、課題発見、計画立案、実行力、評価・改善等が挙げられます。

